



ひのたん

日の里学園通信

平成29年度 第10号 1月22日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博

コミセン「新春の集い」で小・中学生活躍

平成30年日の里地区コミュニティ運営協議会「新春の集い」が1月14日（日）、コミュニティセンターで行われました。黒川会長は、挨拶の中で、『駅前花いっぱい運動』のように、地域の子どもたちを地域で協働して育てる活動を一層充実させたい」と、抱負を語られました。日の里では、地域の大人と子どもとの積極的な関わりで「安心・安全で魅力ある町づくり」が進められていると感じます。

「新春の集い」では、中学生の日の里まんじゅう販売促進担当「まんじゅうガールズ」たちが、地域で生まれた「日の里まんじゅう」の販売と説明をしたり、小学生がバレエの祝舞を披露したりして、地域の行事を盛り上げる活動をしました。日の里まんじゅうは、地域の皆様のご協力で、予定していた40個が短時間で完売でした。

皆さん、もうご存じでしょうか、日の里まんじゅう（2種類6個入りで500円）は、駅前の「CoCokara ひのさと」で常時販売されています。事前にご予約いただくと、確実に購入することができます。（0940-26-1587）

地域の中学生のアイデアで生まれた「日の里」の名前がついたこのまんじゅうを、地域の皆さんで、お土産などとして、育てていただければ幸いです。



中学生が小学校で挨拶運動

日の里学園では、本年度から、中学校の生徒会役員が毎週木曜日の朝、東小と西小に行き、挨拶運動を行っています。

中学校では生徒会役員がこの1月に8年生の新役員になったので、挨拶運動担当も8年生のニューフェイスに変わりました。

右上の写真は東小、右下の写真は西小で、小学生に挨拶をしている中学生の姿です。

日頃から、地域の皆さんが子どもたちに挨拶の声かけをしていただいているおかげで、挨拶がしっかりできる子どもたちが育っています。

